

## 小美玉市議会 議会改革推進特別委員会（第20回）

招集年月日	平成29年6月22日(木)	午前10時
会場場所	小美玉市本庁舎 3階 委員会室	
出席委員	谷仲和雄委員長、幡谷好文副委員長、大和田智弘委員、大槻良明委員、小川賢治委員、藤井敏生委員、岩本好夫委員、木村喜一委員、鈴木俊一	
欠席委員	笹目雄一委員、市村文男議長	
職務出席者の職氏名	久保田事務局長、鈴木次長、須賀田次長補佐	
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第19回会議録について</li> <li>2. 守谷市議会視察報告書について</li> <li>3. 議会報告会の開催について</li> <li>4. 議会改革推進特別委員会基礎資料</li> <li>5. 議会改革推進特別委員会口述書</li> <li>6. 議会改革推進特別委員会パワーポイント</li> <li>7. 議会報告会進行表</li> <li>8. 案内チラシ</li> <li>9. 議会報告会の開催通知</li> <li>10. 議会報告会参加者アンケート</li> <li>11. その他</li> </ol>	
会議 (発言等の要旨)	<p><b>開会 午前10時</b></p>	
幡谷副委員長	皆さん、おはようございます。第20回議会改革推進特別委員会のほうを開会といたします。まず最初に、委員長からご挨拶をお願いします。	
谷仲委員長	<p>それでは、改めまして皆さまおはようございます。</p> <p>本日、第20回の議会改革推進特別委員会ご参集賜りましてありがとうございます。本日、いよいよ8月3日4日5日に開催されます議会報告会につきましても協議多数でございますので、ひとつひとつ皆さまがたのご意見を賜りながら、決めていきたいと思っております。何卒よろしくご意見申し上げます。また、先日5月15日守谷市議会の視察のほう行って参りまして、報告書のほう添付させていただきました。本日、この2件につきまして進めて参りたいと思っておりますので、何卒よろしくご意見申し上げます。以上でございます。</p>	
幡谷副委員長	それでは、早速議事のほうに移りたいと思っております。議事の進行は谷仲委員長よりお願いします	
	<p><b>①第19回会議録について</b></p>	
谷仲委員長	<p>それでは、これより議事のほうに進みます前に、今年3月定例会分から委員会の会議録が全編公開となっております。会議録の作成上発言につきましては挙手にて、またマイクをとおしてのご発言ご協力のほどお願い申し上げます。</p> <p>それでは、これよりまず1番、第19回の会議録でございます。こちらのほう皆さま後ほどご一読いただきまして、ご確認のほどよろしくご意見申し上げます。こちらのほう皆さまがたからご確認いただきましたあと、ホームページのほうにアップする運びとなりますので、よろしくご意見いたします。</p>	
	<p><b>②守谷市議会視察報告書について</b></p>	
谷仲委員長	それでは、次です。守谷市議会視察報告書についてまず11ページからでお願い	

いたします。こちらのほうもご一読いただければと存じます。まず、小美玉市議会視察報告書という形で、概要のほう書いてございます。概要目的そしてページをおめくりいただきまして、12ページでございます。こちらが守谷市議会さんのほうの視察行ったときの資料に基づきながら、そして説明を受けたもののほうをまとめてございます。12ページ13ページです。そして、14ページでございます。そして、15ページ当日の質疑応答こちらのほう要約してございます。そして、最後委員長所見といたしまして、書かさせていただいております。それを踏まえまして、ちょっとページ飛びますが、22ページをお願いいたします。先日、守谷市議会のほうの視察を受けまして、小美玉市議会の議会改革推進特別委員会として今後、短期の取り組みこれらが優先事項になるかと思いますが、こちらの3点を書かさせていただきました。そしてあと、中長期の視点からこの2つ委員長所見ということで書かさせていただきましたが、こちらのほうお目通しいただきまして、皆さまがたからまずは、ご意見こうしたほうがいいんじゃないか、こうやっていったらいいんじゃないかというところ、もしご意見ございましたら、賜りたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、こちらの委員長所見のわたくしの所見としまして、まず今回、守谷市議会のほうに視察に行った目的というのが、議会基本条例制定後から、いま県内でも先進とされる議会の取り組みということで、いろいろお話のほう伺い、また、意見の交換をさせていただき、それらを踏まえまして、やはり守谷市議会さんにおかれても、制定後必要なものは実施要綱等を随時整備されて、そしてそれを実施運用していくというところでございます。小美玉市議会、本市議会においても、小美玉市議会の基本条例に基づき、実施要綱等が整ったところでございます。それを実施していくと伴に、していく中で、もし課題等が見つければ、それを改善していくような形になるかと思っております。まずは、取りまとめた実施要綱に基づき、市民の負託に応えうる開かれた議論というところをしっかりとまずは、議会の中で取り組むところかなというところが、今回視察の成果だと感じておりますが、そのようなところで進めていきたいと思っております。そのような形で皆さまがた、ご承認いただければ進めて参ります。

岩本委員

22ページの委員長所見(4)のとこの、市民の負託に応えうる開かれた議論の根拠となる云々の下の米印になっているところ、守谷市議会：本会議においては討論を充実って書いてあるんだけど、これ討論を充実というのは、委員長どういった意味の充実ととったのか、ちょっと意地悪な質問なんですけど。

谷仲委員長

この充実というのに対しましては、議案に対する賛成か反対というところのまずは各議員の反対であるそして賛成であると。特に、全議案に対していう必要はないと思っております。その中で例えば意見が割れるケースに対しては、わたしはこうこういう理由で賛成ですとか、こうこういう理由で反対ですとか、そういうところも取決めと申しますか、積極的に行うという意味なんですけど。何が何でも全部という必要これはないと思っております。特に、この議案は重要であるとか、また委員会の中でもいろんな意見があるかというところ、なおかつ自分としては、この議案は重要そういうところでまずは討論という形を本会議で行っていく、取り入れていくというところの充実ということでございます。

岩本委員

充分理解できました。これから議会改革小美玉市議会ですべて重要なことだと思いますけど、例えば住民投票と議会の違いは討論があるかないか、討論があるからこそ議会として住民意見が反映されるということもあるし、ただ守谷市議会の研修で感じたのは、わたしら議員というのは討論の前に議論がまず大事だと思うんだよね。わたしが質問させてもらったところでは特別委員会に議案を負託しているんだよね。そしたらその理由は要は、その特別委員会は全議員が出席して

いる委員会だからという議論で。だからそこで充分議論がなされたんだという部分。これからも小美玉市もそういった部分で討論も勿論大事だけど、そういった議案によっては配慮も必要のかなという部分も感じました。だから議会改革をしていく中で開かれた議会、充分に議論が出し尽くされる議論、議会、委員会だったり常任委員会こういったのも大事なのかなと思ってます。非常にいい勉強になったと思います。委員長の意見も素晴らしいと思います。

谷仲委員長

ありがとうございます。特に委員会においては、そのような意見が多々ある中の合意形成を図っていくというプロセス。これは市民のかたに説明をきちっとできるような議会としての説明です。それをしっかりやる根拠となるのがこの議員間の自由討議というところだと思いますので、特に委員会においては積極的な導入というところ、そういう取り組みが必要かなというところが、今回視察で、これ、わたくしの所見なんです、そこが一番かなというところを感じております。これはまた、やはり試行錯誤をしながら進めていければなどと考えております。では、こちらのほうに基づきまして、議会広報紙のほうでございまして、だいたい文字数の制限がございますので、概要という形で小美玉市議会だよりのほうの内容のほう基本に載せさせていただきます。よろしく願いいたします。

小川委員

いま、岩本議員からもいい意見がでましたが、守谷市議会の議会の研修の中でわたしもいいなと思ったのが、議員全員がこの議会のいろいろ決まったことの情報共有しているというお話があったんですね。小美玉市議会においてもできるだけいろいろ議案議決、それから議員間の情報の共有そういうのを事務局も含めて20人全員の情報の共有というのかな、それは提案してはいないと思うのですが、そういったものが重要なというふうに思います。それからもう1点、ここに通年議会守谷市議会は県内2番目の通年議会を導入しているということで、本市では緊急性かつ重要議案等について適時に召集を受け臨時会が開催されているというようなことで、通年議会のメリット・デメリットをこれは慎重かつ十分な調査が必要ということかと思うのですが、この主なメリット・デメリットというのはどういうものかというのを提案していただいて、われわれも同時に通年議会がほんとに必要なかどうかというのをさっき言ったように、情報の共有をみんなでしていければいいなというふうに考えます。以上です。

谷仲委員長

ありがとうございました。小川委員の申されるように、このメリットとデメリットわたくしのほうもまだほとんど浅いところのイメージしかございませんので、このメリット・デメリットというのはやっぱり十分に調査をする必要があるのかというところで、中長期の取り組みというところにふれさせていただきました。ありがとうございました。

小川委員

よろしく願いします。

### ③議会報告会の開催について

谷仲委員長

それでは、続きまして3番、議会報告会の開催について、これから直近の議会報告会の件詳細をこれからひとつひとつ決定をしていきたいと考えておりますのでよろしく願いします。17ページからお願いいたします。先ほど資料の差し替えのほうをお手数ですがお願いしました。確認を含めまして、進めて参ります。まず、1番の趣旨目的につきましては、市民の皆さまに議会活動への理解を深めていただくことと、市民の皆さまからの様々な意見を把握することというところで取り組んで参ります。そして、先日の全員協議会終了後、班の決定、役割分担のほうを決定しておりますので、こちら含めて確認したいと思います。まず、1班でご

ざいますが、8月3日美野里公民館の会場でございます。班長が荒川議員，そして発表のほうでございますが，総務常任委員会が関口議員，文教福祉常任委員会が岩本議員，産業建設常任委員会が石井議員，百里基地・茨城空港対策特別委員会が大槻議員，地方創生まちづくり特別委員会が小川議員，議会改革推進特別委員会が岩本議員，地域医療対策特別委員会が荒川議員，そして進行のほう荒川議員ということで，決定をいたしております。続きまして，2班でございます。2班が小川文化センター アピラス小ホールが会場でございます。4日です。班長が長島議員，総務常任委員会鈴木議員，文教福祉常任委員会木村議員，産業建設常任委員会戸田議員，百里基地・茨城空港対策特別委員長島議員，地方創生まちづくり特別委員幡谷議員，議会改革推進特別委員会こちらも幡谷議員，地域医療特別対策委員会こちらは藤井副議長となります。そして進行のほう幡谷議員でございます。続きまして，3班でございます。こちらが生涯学習センター コスモス集会室の会場でございます。5日でございます。班長が大和田議員，総務常任委員会大和田議員，文教福祉常任委員会植木議員，産業建設常任委員会福島議員，百里基地・茨城空港対策特別委員会村田議員，地方創生まちづくり特別委員会大和田議員，議会改革推進特別委員会と地域医療対策特別委員会が谷仲のほうで進めます。また進行のほう，谷仲でございます。こちらが各会場の班長及び発表なされる議員の皆さまの確認でございました。続きまして，ページをおめくりいただきましてこちらでございますが，本日，こちらの次第のほう前回おおまかな19:00から20:45のスケジュールで書いてございますが，本日，こちらあとの資料にあわせて，もしこちらのほうこのようなところでだいたい決定できるかどうかというところ，決めていきたいと思っております。また，資料の件につきましては，各常任委員会さんまた特別委員会さんのほうで，6月28日の締め切りのところまで各常任委員会，特別委員会さんのほうで資料のほうを作成していただくというところで，今定例会各委員会のほうで皆さまがたのご協力をいただくところでもよろしくお願いをいたします。こちら周知方法につきましては，7月6日の広報おみたまのほう，あと7月20日発行予定の小美玉市議会だより，または市のホームページ，そしてあと各団体さまへのご案内というところをメインに取り組んで参ります。あとは議員各位におかれましても，議会報告会のほうお声かけいただければと存じます。よろしくお願いをいたします。そして報告会までのスケジュールでございます。こちらのほうで，7月4日これが各委員会からいただいた資料のほうを確認として，4日のところまでである程度資料を含めた形のところでの確認の委員会になります。そして14日でございますが，こちらのまず当委員会のほうで通しのリハーサル等をして，もし修正点があればというところで，確認をしたいと思っております。そして25日でございますが，これはほんのとう最終の確認です。そして13時から全体リハーサルということで，こちらの件につきましては明日皆さまのほうに，議会報告会のメモといたしまして，スケジュール等，また，当委員会の傍聴のご案内ということで，配布をさせていただければと考えております。概要のところでございます。

- ④議会改革推進特別委員会基礎資料
- ⑤議会改革推進特別委員会口述書
- ⑥議会改革推進特別委員会パワーポイント

谷仲委員長

そして今度これから議会改革推進特別委員会における議会報告会での報告のほうを，まとめて参りたいと思っております。19ページからになります。こちら19ページでございますが，ほかの委員会，常任委員会ですとかと同じ，まずこの基礎的な資料でございますので，メモ書きのような形で書かさせていただいております。19ページ目的と概要そして視察，視察の受け入れというのが2件受け入れがございました。またページをおめくりいただきまして，20ページからこちらが開催状

況をまとめております。そして22ページ、これは先ほどの視察の件に使ったところでございますが、今度22-1ですね。22-2こちらのほうが、口述書の案というところで、メモでまとめたものを約5分以内でおさまるところの分量にまとめて、たたき台としてまとめてみました。そして今度22-2でございますが、こちらが当日会場にパワーポイントのほうで出す資料のほうになります。まずは、議会改革推進特別委員会の報告というところにつきまして、こちらのメモと口述書と資料の案たたき台のほうをお目通しいただきまして、進めていきたいと思いますが、まず、わたくしのほうからポイントのところ話しのほうを先にさせていただきたいと思います。まずは、口述書のほうをご覧いただいたほうが分かり易いかなと思います。照らし合わせながらお願いします。まずは、議会改革推進委員会、当委員会の構成から入りまして、設置の目的こちらは、小美玉市議会基本条例の具体的な運用にむけた調査研究を目的に設置をされましたというところ。そして、昨年の議会報告会以降から今回の議会報告会までの取り組みもございまして、ここの基本理念を含む25項目からなる改革目標を掲げたところの順次取り組んできたところが、メインになるかと思っております。この点印のほうは、昨年の議会報告会までに実施要綱等やってきたところでございます。そして、この丸印のところは、正副議長立候補者所信表明申し合わせ事項、委員会会議録の公開のための議会情報の公表及び提供に関するという内規という形で、書かさせていただきました。この2つが昨年報告会以降実施した内規、申し合わせ事項と内規ということで載っております。あとは議会のインターネット動画配信など、予算措置を伴うものを除き、必要とされる実施要綱等は整ったというところでございます。それで今後はこれらの的確な運用をとおり、さらなる議会活性化へと繋げていくところを実施したいと考えております。また、今年の2月群馬県みどり市議会さんと、青森県の三沢市議会さんのほうから小美玉市議会における議会改革の取り組み等についての視察を受け入れておりますというところでございます。だいたいこのようなところが、報告の柱になってくるかと思っておりますが、これに対しまして基礎資料のメモ等をご覧いただきながら、口述書こういうのを加えたほうがいいのか、ですとか、あとは口述書のところでこれをたたき台としてこういうふうに変更していくというところ、もしお気づきの点ございましたら何なりとお申しつけいただければと思います。以上でございます。

岩本委員

特別委員会の口述書（案）なんだけど、これ中段に載せた、以上議会改革推進特別委員会からの報告でございました。これでここまでで5分くらい。

谷仲委員長

5分かからないと思います。

岩本委員

であれば視察2回と書いてあるけど、視察の趣旨目的と成果も入れたほうが良いと思うし、次のページのパワーポイントの資料にも当然それは入れたほうが良いと思うな。それと、できれば視察対応も2回しているでしょ。ここには口述書でふれているんだけど、なんで小美玉市議会に視察で来たのかという理由があるでしょ向こうで、それもちょうんと入れてあげたほうが良いと思う。議会改革頑張っているから来てくれたと書けば。

谷仲委員長

ありがとうございます。そうしますと、当委員会のほうから視察に行った目的と成果。あともう1点が、今度視察受け入れの2回についての先方がなぜ小美玉にきたかという視察の理由。こちらのほう付け加える形で。ほかにももしご提案等いただければ、皆さまの意見を取り入れながらよろしくお願いします。

岩本委員

いいのではないですか。

谷仲委員長

よろしいですか。それでは、先ほどいただきました件を含めまして、次、7月4日の委員会ですね。その前6月28日が提出となっていますので、あとは委員長と副委員長のほうにこれを含めた形の修正をもしお任せいただければ提出いたしまして、7月4日のときにもし確認いただければという運びでよろしいでしょうか。

各委員

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

谷仲委員長

では、そのような形で委員長、副委員長のほうでまたまとめて参りますので、よろしくお願ひします。それでは、議会改革推進委員会における議会報告会の資料の件につきましては、これで終了でございます。

## ⑦議会報告会進行表

谷仲委員長

続きまして、7番の議会報告会の進行表というところに移らせていただきます。こちら進行表の(案)でございます。このところ、これは読みながらの説明を入れて進めていきたいと思ひますので、23ページからお願いをいたします。まず、こちら17:45こちらが集合時間となっております。器材資料等持込み、会場設営終了後に控え室にて軽食というところ、これは昨年と変わりはございません。だいたい18:00くらいから進行のかたですとか、報告者等各自パートごとの準備ですとか、全体の準備に入るような形でございます。そして、今年は19:00のところ四角が囲ってありますので、このところ時間合わせて進めていきたいと思ひます。まずは、だいたい5分前に進行のかたから、本日は、お忙しい中というところで、まず開会に先立って携帯電話等のご配慮のお願いというところに入っていていただくような形を取りたいと思ひます。そして、開会の3分前から本日の議会報告会についての説明というところに入る形で、この議会報告会は小美玉市議会として議会の活動状況をご報告することにより、市民の皆さまに議会活動へのご理解を深めていただくことと、皆さまからのご意見をお伺いすることを趣旨目的といたしまして、開催するものございます。従いまして、議員個人の活動や考えを報告する場ではございませんので、あらかじめご了承くださいませようをお願いをいたしますというところをご案内です。そして資料の件につきまして、資料のご案内のあとに、あとはお帰りの際アンケートへのご記入をお願いする旨の内容をお話しさせていただくというところ。そしてあと本日の進行でございますがというところですが、お手元の資料に添って進めていくということなんですが、昨年各委員会ごとに同じような文言、各委員会ごと、はじめにありました。それを今年はじめに、もうあらかじめ進行のほうからお伝えをするような形を考えております。あとにちょっと、また入って参りますが、平成29年度予算と27年度決算の概要というところは、進行のほうで各委員会の発表の前に、お伝えをしようかなというところ、この2点をご協議いただきたいと思います。それで進みまして、読んで参ります。本日の資料の中段ぐらいからです。そして本日の進行でございますが、お手元の資料に添って進めて参ります。前半は、平成29年度予算の概要、すみませんこれ抜けておりますが、平成27年度決算の概要が入ります。そして総務、文教福祉、産業建設の各常任委員会、百里基地・茨城空港対策、地方創生まちづくり、議会改革推進、地域医療対策の各特別委員会からの報告及び報告に対する質疑応答でございます。なお、各常任委員会並びに特別委員会からの報告に対しましてのご質問ご意見等は、全ての報告が終了してからお伺いしたいと思ひます。ご了承くださいませようお願ひ申し上げます。その後5分間の休憩を挟み、市政全般に対する皆さまからのご質問ご意見ご要望を賜りたいと思ひます。終了時間は、会場の都合上20:45となっております。また、本日の会議内容につきましては、会議の記録を作成するため、写真撮影や録音をさせていた

できます。あらかじめご了承下さいますようお願いを申し上げます。それでは、ただいまより小美玉市議会議会報告会を開会いたします。はじめに議会を代表いたしました市村文男議長よりご挨拶を申し上げます。という、それではというところは19:00、先ほどのいきたいと思います。それで議長挨拶が終わりまして、時間小刻みであれなんです、19:02 から本日の議会報告会は昨年の議会報告会以降、平成28年9月定例会から平成29年6月定例会までの活動内容を中心に進めて参ります。これより本日の出席議員を紹介いたしますというところが進行で入りまして、それで19:04ここはまた四角で囲ってありますが、昨年とここが違うところですね。それでは報告に移りますというところで、まずはじめに、小美玉市議会の構成ですね。この構成のほうは、小美玉市議会のホームページのほうに表で議会各委員会からいろいろありますので、それを資料をだしながら小美玉市議会の構成は、議会運営委員会、総務常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会、百里基地・茨城空港対策特別委員会、地方創生まちづくり特別委員会、議会改革推進特別委員会、地域医療対策特別委員会、広報特別委員会となっております。そのあとに続きまして、平成29年度小美玉市予算の概要、そのあと平成27年度決算概要について報告をいたしますというところ。あくまでもこの29年度予算と27年度決算というのは、予算につきましては、8日の全員協議会で配布させていただきました29年度予算の概要というところ。分量といたしましては、ほんとの概要のところになっております。決算についても決算説明書の決算の概要というところ、これもほんとの文章短いところでございます。その概要のところを報告する中で、資料のほうで分かり易い形で29年度予算の資料と、27年度決算の資料、27年度決算の資料につきましては、例年、議会広報紙のほうで出しております小美玉の家計簿という形のほうを添付したいと考えております。あとで形に7月4日の時点で資料の形になりますので、そのときもしなかなかいまいち口頭なんでイメージがわかないかなと思います。その資料を見ながら修正を加えていくような形で、いま考えております。それで、そのところまで進行のほうで進めて、今度19:07から各常任委員会、特別委員会の報告、これおおむね5分を計算して、19:07から19:42まで各委員会5分でいくと、だいたい19:42から各委員会報告に対する質疑応答の部分になるかと思っております。これが約20:00まで、おおむねだいたい20分ぐらいそれに対する質疑応答が入ります。この19:42からのところでございますが、3行目から、なお、お一人でも多くの皆さまからのご発言をいただきたいと思っておりますので、大変恐縮ではございますが、質問時間はお一人様おおむね5分以内でお願いいたしますというところを入れさせていただこうかなと考えております。また差し支えなければ、発言されます方は地区名とお名前をおっしゃっていただくことをお願い、この2点でございます。あと例年なかなか予定時間ぴったりというケースなかなか当日流れでございまして、20:00の段階で、この質疑応答終了時と、あとは質疑応答の時間が経過していた場合の進行というところで、これは当日進行されるかたの裁量におまかせする形になりますが、だいたいこのような形です。それで休憩時間5分間というところで、今度20:05から20:45この40分の中で、市政全般に対する質疑応答が終わって閉会が20:45を、この閉会の時間は20:45ということで進めていきたいと思っております。そして残りの15分で皆さんでご協力いただきながら片付けを行いまして、21:00には会場を出られるようなところでございます。それと最後の20:40から最後の線の引いてあるところでございますが、これは昨年もこのような形で皆さまからいただきましたご意見ご要望等につきましては、記録としてまとめさせていただき、内容を議会で検討したうえで、市に伝えるべきものは伝え、また議会で検討を要するものについては調査を進め、その経過等につきまして皆さまがたへご報告できるよう努めて参りますというところで閉会になります。だいたい進行表の案といたしまして、こちらの23ページ24ページ25ページまでとなっております。この進行表の案につきまして、いまちょうどはじまって約50分です

ので、休憩を入れまして休憩後ご協議いただきたく思います。そうしますと 11 時まで、次、11 時開会ということで 10 分間休憩をいたします。

休憩

谷仲委員長

それでは、休憩前に引続き、会議を進めます。それでは、先ほど進行表案に対して、皆さまがたからご意見等ございましたら、よろしくお願いいいたします。

小川委員

進行表の 19:42 からの各委員会報告に対する質疑応答なのですが、なお、お一人でも多くの皆さまからご発言をいただきたく思いますので、大変恐縮ですが、質問時間お一人おおむね 5 分以内でお願いいたします。これはこれでいいのですが、去年の小川会場の状況を見て一人で何回も発言していると、一人でも多くの皆さまがたから質問質疑をいただきたくということなので、司会の人が大変なんですけど、なかなか途中でさえぎるっていかその辺でというのは難しいかと思うのだけど、やっぱり意見言いたい人がいるわけですよ、だからそれは司会の人ハッキリ言って、多くの人から次の人にとこののをやったほうがいいかなというふうに思います。以上です。

谷仲委員長

ありがとうございます。そうしますと、このお一人様おおむね 5 分というところの中で、例えば質問は聞きたいことをまとめて 1 回の質問の中でやるという形。いろいろたくさんのかたがいらっしゃる中で、会議の発言で、あつあと 1 つ、その 1 回の中で聞きたいことを何点かあれば、それをまとめて質問するようなやり取りで、それであえて 5 分ではなくておおむね 5 分、これは件数によって答弁も含めると 5 分を超える形になるかと思いますが、またこれもこれもこれもと 1 回ごとではなくて、お一人様聞きたいことは 1 回で質問をしていただく旨のやり取り、そういうところのイメージでよろしいでしょうか。

小川委員

司会の人は大変だと思いますけど、それはしていただいたほうが、多くの人から質疑を受けられると思います。以上です。

谷仲委員長

そこら辺ちょっと加えるような形で修正をいたします。ありがとうございます。ほかにございますでしょうか。

大和田委員

いま、小川さんが朗読したその下ですけども、差し支えなければというのは必要ない、必ず発言する人は氏名を名乗ることが基本だと思うので、差し支えはいらないと思いますけどわたくしは。

谷仲委員長

ありがとうございます。では、この差し支えなければは削除いたします。よろしくお願いいいたします。ほかにございますでしょうか。

鈴木委員

42 分からの質問になると思うのですけれども、おおむね 5 分で考えた場合に 20:00 まで質疑応答すると 18 分間、答える時間とかあるというとおおむね 3 人ぐらい下手したら 3 人ぐらいになっちゃうのかなと思ったので、もう少し短くして多くするというと、多くの人から意見いただきたくという場合だったら、もう少し時間を 3 分ぐらいにするということと、あとそのあとの質疑応答が終わって 20:05 からのところに、18 分でできなかつた人は 20:05 からの質問でも答えますのでということをつけ加えると、これ 18 分間では多分下手したら 2 人という可能性もあると思うので、それをこっちの 20:05 から 20:40 の質問のほうにも、先ほど 20:05 からの司会の説明のところか 42 分のところで、先ほどの委員会報告等とかについても先ほど質問されなかつたかたは、こちらでも聞いていただけますよ



みたいな文言を入れると、下手したら2人という可能性もあり得ると思うので、そういう言葉をどこかに付け加えるといいのかなと思ったのですけれども。

谷仲委員長

先ほどの鈴木委員のご指摘の件でございます。そうしますと、ここの20:00の段階で、例えば質疑応答がまだ続きますというところで、その場合は20:05からのところでも入るような形での進めかた、多分当日の状況、あと司会の進行のかたの裁量でその流れに合わせるようなところになるのかなと思います。そのようなところで皆さまご意見ございますか。よろしければ、先ほど鈴木委員の指摘を踏まえ、ここのところは修正をかけたいと思います。

各委員

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

谷仲委員長

よろしいですか。ありがとうございます。鈴木委員の指摘を踏まえて、そのような形で修正のほうを加えます。ありがとうございます。ほかにごありますか。

岩本委員

一番問題なのは、質疑応答の部分だと思うのだけど、いま小川委員と鈴木委員が話された一人一人の多くの意見を聞くというのも大事だし、そのためにはまず司会者の采配と、答えられる議員の簡潔で明朗な答弁も必要なので、それは全協でもなんでも委員長のほうからきっちり各議員さんに言うべきだと思います。それと、出席議員紹介のときにお手伝いで来ている議員さんもいるでしょ、出席はしてないけど班外の議員、その議員も出席しているんだから一応紹介はしたほうがいいんじゃないかなと思うなんだよね。前じゃなくても脇あたりに並んでいるでしょせっかく来ているんだから、そこで名前くらい紹介してあげたほうが良いと思います。

谷仲委員長

当日、班以外の皆さまに対してもご紹介という形で。ありがとうございます。ほかごありますか。

木村委員

去年は、今回各委員会7つの委員会で18分なんだよね。そのあとの市政全般には35分かかるんですよ。去年はどっちのほうの質問のほうが圧倒的に多かったのでしたっけ。これ委員会に対しては少なく、市政全般のほうが多かったのですかね。

谷仲委員長

去年は、委員会報告に対する質疑よりも、市政全般のところのほうウエイトが大きかったです。また一昨年は、委員会報告に対する質疑応答もそれなりのボリュームがありまして、一昨年第1回目のときはだいたいウエイトとしては半々くらい。去年は、市政全般のほうウエイトとして多かったかなというところで捉えております。そうしますと、各委員の皆さまからのご指摘を踏まえ、こちらの進行表も修正したものを、7月4日の委員会のお示しするような形でよろしいでしょうか。

各委員

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

## ⑧案内チラシ

谷仲委員長

ありがとうございます。それでは進行表につきましては、これで終わります。続きまして、8番案内のチラシでございます。こちらページ26と27、2つご留意させていただきました。案としましてですね、26ページのほうは本会議場議員の皆さまが入った写真。これは昨年使ったものでございます。そして、今度

27 ページでございますが、これは議場を入る扉から議場の中を撮ったものでございます。このコンセプトとしては、議会を皆さん覗いてみませんかというところのイメージをコンセプトに使わせていただいたのですが、そういうところがコンセプトになっております。できましたら今日こちらのほうでご意見承りまして、資料のほう明日の全員協議会のときに各議員の皆さまに、チラシのほう5部くらいお持ちいただいて、ご案内に活用していただければなというところで用意をしたいと思うのですが、またちょっとあとになります。各団体の皆さまのご案内のときにも、このチラシを導入するような形で考えておりますので、チラシにつきましては、今日どちらかに決定をしたいと思っております。あと2パターンの提示で恐縮なのですが、そのほか何かこうしたほうがいいんじゃないかというところがございます。あと1回目のチラシのほうはこういう写真ではなくて、1回目の資料のほうは多分皆さま記憶にあるかと思うのですが、写真ではなくて背景にいろいろなイラストみたいな形のチラシですとか、そういうところを含めてご意見いただければと思います。よろしく願いいたします。

藤井副議長

この昨年と同じかもしれませんが、この議員が写った写真と、今年度いまから10年の第二次総合計画が策定されますので、今後10年を見据えたということで、ちょっと入れ替えてイラストのダイヤモンド・シティのやつを左のほうへ入れて、それでこの議員全員が写っているやつがいいんじゃないかとわたしは思います。

谷仲委員長

ありがとうございます。こちらダイヤモンド・シティのこちらのロゴでございます。こちらのロゴ当初はこの写真のところに入れたいと思って考えたのですが、このデザインに文字等がかぶらないようにという使用の制約がございます。こちらの2つ目で27ページの下のスペースに載せてあります。そうしますと先ほどの藤井議員のご指摘を踏まえまして、この写真を小さくしてこのロゴを上を持っていくという捉え方でよろしいですか。

藤井副議長

いまから10年間、こういったロゴで市を運営すると執行者のほうではやっているわけで、議会のほう推薦ということではないけれども、非常にいいのではないですか。制約がはずればですよ。できれば。

谷仲委員長

すみません。このロゴに関しては位置とか写真がかぶらないようにという使用の決まりがございますので、そうしますと、写真を小さくしてこのロゴを上を持っていくという形になります。

岩本委員

これ最初だけ変えたらいいんじゃない。右側のところに全員が写ってる写真があれば。わたしもこのダイヤモンド・シティのこのロゴは入ったほうがいいと思うんだよね。おみたんも入ったほうがいいと思うし、そしたら右側のやつを差し替えればいいんじゃないの。やっぱり議員全員写ったほうがいいと思うんだよねこれ報告会だから。そしたら写真差し替えだけだったら簡単なんじゃないの。

谷仲委員長

そうするとちょっとまとめてみます。この議員全員の写っている写真のところが上。

岩本委員

要は、ここの上お部分だけ差し替えれば一番簡単なんじゃないのかな。

谷仲委員長

そうしますとこのロゴのほうは上に。

岩本委員	そのままです。
谷仲委員長	はい分かりました。
岩本委員	これを変えれば。
谷仲委員長	そうすると写真のほうはこちら、こちらをこちらに差し替えて、このロゴは。
岩本委員	そのまま。下をそのまま使って写真だけ差し替えれば。
鈴木委員	こっから上半分を交換しちゃえば。
谷仲委員長	じゃそれでチラシのほうこれで決定をさせていただきます。それとあとチラシのところのコメント、文言のほうは、市民の負託に応えうる開かれた議論に基づく公平公正な議会を目指して。あと市政を身近に感じて見ませんか。皆様のご意見をお聞かせください。あと今年も議会報告会を開催いたします。開かれた議会を目指して。市議会の活動状況をみなさんにお知らせし、みなさんからご意見やご要望をお伺いします。そして日時場所、3日間とも同一の内容で開催いたしますというところ。皆さまの都合のよい日、都合のよい場所にお越しくください。1部、2部それぞれとこちらの事前申し込みは不要ですという案内等、あと広報作成のための写真撮影、録音は許可しております。こちらの文言のほうは、このままでよろしいでしょうか。
各委員	〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕
谷仲委員長	ありがとうございます。では、資料のほう修正をいたしましたものを、明日全員協議会のほうにお配りできるようにいきたいと思っておりますので、よろしく願いをいたします。それでは、チラシの件につきましては、以上でございます。
<b>⑨議会報告会の開催通知</b>	
谷仲委員長	続きまして、28ページのところに入りまして、こちらのほうが議会報告会の開催についてというご案内になります。こちらのほう各行政区長さん、まちづくり認定組織代表者様というところを考えております。こちらのご案内の件につきまして、もし不備等があればご指摘いただければと思います。よろしく願いいたします。
各委員	〔「問題なし」と呼ぶ声あり〕
谷仲委員長	こちらの案でよろしいでしょうか。ありがとうございます。こちらのほう開催1ヶ月前の日付でご郵送という形でいきたいと思っております。
<b>⑩議会報告会参加者アンケート</b>	
谷仲委員長	それでは続きまして、アンケートの案でございますが、こちらは昨年、一昨年と内容といたしましては同じでございます。と申しますのは、やはりデータのところで、その年々でどのような変化があるかというところで、同じ形でこちら案として出しておりますが、こここうしたほうがいいのかという修正等、もしいただければこちらのほうも修正のほう可能でございますので、よろしく願いいたします。

岩本委員	いいんじゃないの。
谷仲委員長	ではアンケートのほう例年同じようなもので、同じような形で年次ごとの推移の統計を取るのに使わせていただきたいと思います。では、こちらのほうで進めさせていただきます。これで10番まで協議のほういただきました。
⑩その他	
谷仲委員長	<p>その他ございますでしょうか。わたくしのほうから1点でございますが、いまこちらに置いてあるものが、こちらが今定例の議案書です。あとこちらファイル3冊が議案書を去年の6月から今年の第1回定例会まで臨時会を含めた議案書です。そしてこちらの部分が、29年度の当初予算書と27年度の決算書、説明書も含めてです。説明書ですとこの袋ぐらいで全部収まります。その他に、こちら側が各所属の特別委員会のファイルとなっております。要は、各報告なされるかた基本的にはこの議案書と予算説明書、決算説明書、ここのところは各説明されるかたで整理してお持ちいただければなというところのご案内です。あとは、昨年執行部に対しましてこのような形で資料のほうを作成していただいております。この中の資料で例えば羽鳥駅に関することと、今年は第1回定例会の資料ですとか、今定例会の資料のほうで、直近の最新のものは全てもう各議員さんのほうに配布されていると思いますので、そのようなものにつきましては、各自で自分のパートに備えていただくということで、お手持ちの資料の整理をまずお願いしたいと思います。あとはそのほかにも直近以外で進捗状況が大きかったものについては、事務局をとおして各担当のほうに、資料のほうを作成する形で昨年と同じような形でいきたいと思います。そちらのほう、そのような形で、今年は進めていこうかなと思います。あくまでも質疑応答のやり取りに対しましては、その当日言われたかたの質問を聞いた上での答弁になりますので、そのところは基礎的なところは、各自皆さまご準備いただければと思います。これはお願いでございます。ほか、その他皆さまございますでしょうか。それではございませんようでしたら、マイクのほう副委員長のほうにお渡しをいたします。</p>
幡谷副委員長	<p>皆さまお疲れ様でした。それでは第20回議会改革推進特別委員会のほうを閉会といたします。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: center;"><b>閉会 午前11時21分</b></p>